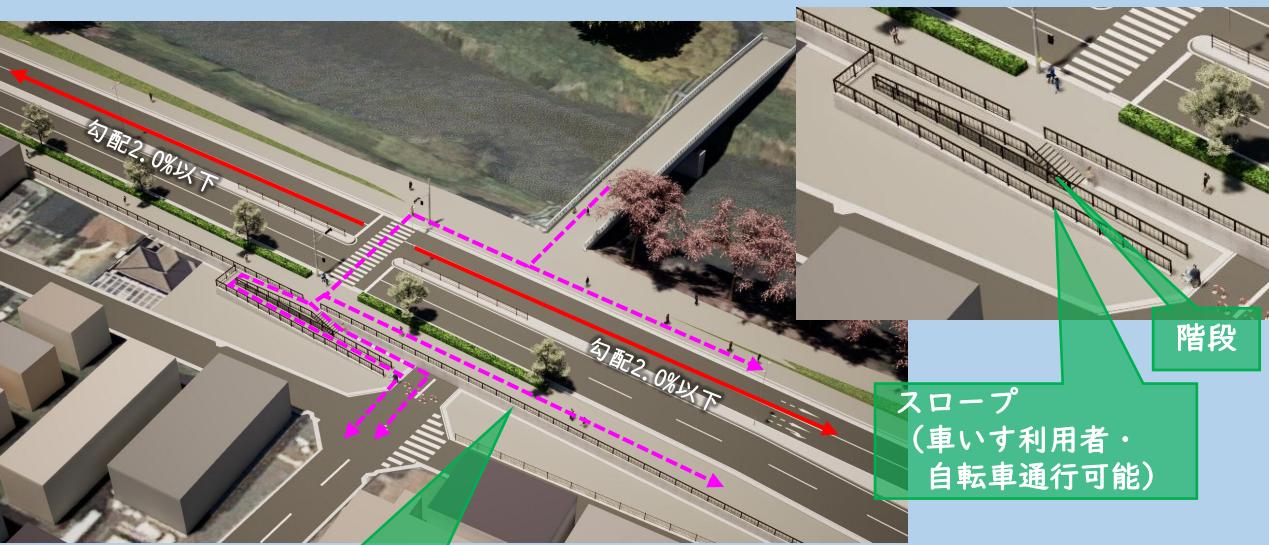
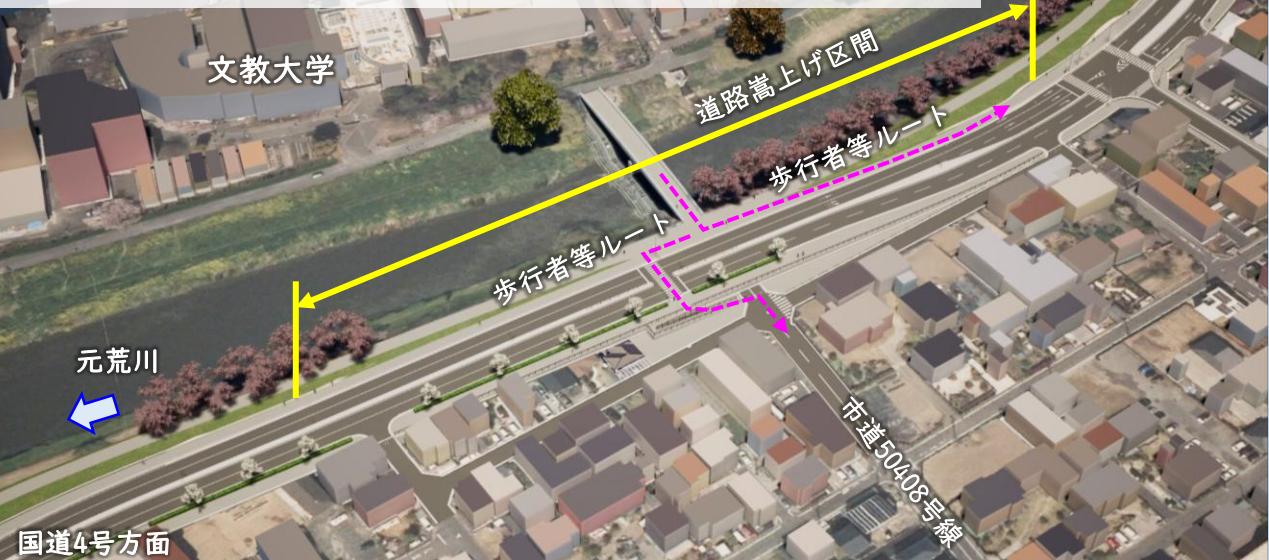


出津橋周辺の円滑な横断手法について

- 前回（第2回）は、提示した5つの対策素案に対して、多くの御意見をいただきましたが、より円滑な道路横断手法を求める御意見が見受けられました。
- 一方で、出津橋を管理する越谷市は「架換えに当たっては、利用実態を踏まえ、地元住民の意見を伺いながら拡幅等を検討していく」としています。
- これらの状況を踏まえ、今回（第3回）は出津橋横断後、車いす利用者も歩行者と同じ動線で道路を円滑に横断できる新しい手法の検討を行いました。

案6：計画道路を嵩上げて、道路上を平坦かつほぼ直線的に横断する案 東武スカイツリーライン方面



緩やかな勾配(2.0%以下)



後日、上記2次元コードから案6の走行動画等を御覧いただけます。

※表示している内容は素案であり、確定していることではない

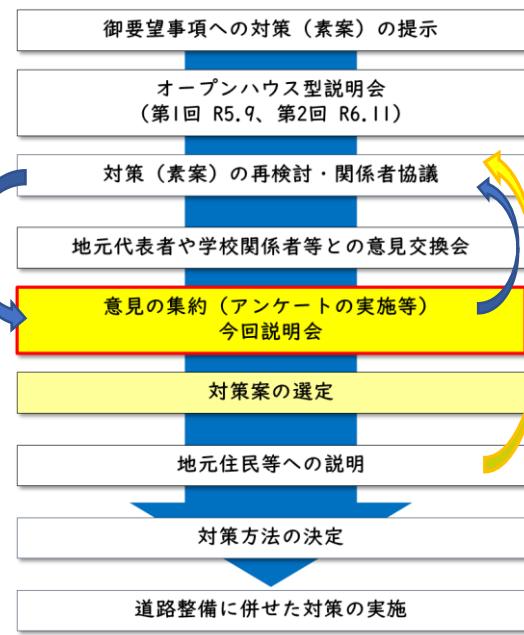


都市計画道路 浦和野田線（元荒川工区） 第3回オープンハウス型説明会 概要資料

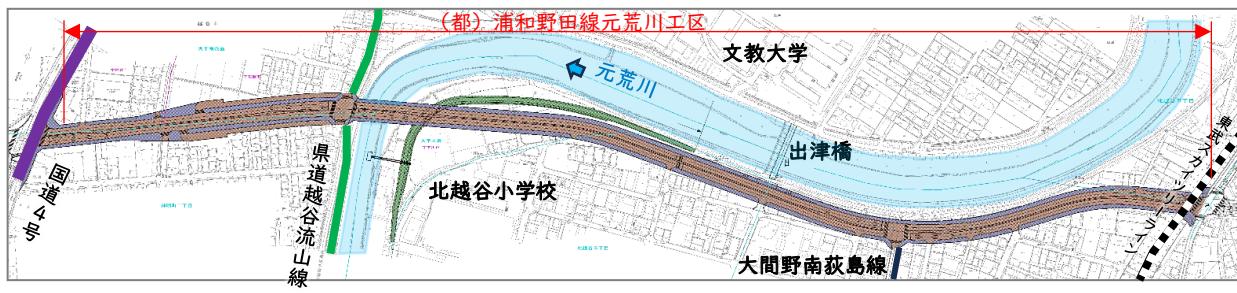
令和8年2月13日、14日 北越谷地区センター
2月15日 荻島地区センター

浦和野田線元荒川工区では、地域の方々からオープンハウス型説明会で御意見を伺いながら、整備を進めています。（元荒川工区 進め方参照）
第2回では、騒音対策と出津橋周辺の道路の横断手法に関する対策素案を提示し、御意見をいただきました。
第3回では、前回（第2回）いただいた御意見を踏まえ、騒音対策と出津橋周辺の道路の横断手法を再検討しました。
つきましては、検討結果について御意見いただき、今後対策案の選定を行う際の参考としたいと考えています。

元荒川工区 進め方



横断面									
【標準的な幅員構成（イメージ）】									
25.0									
単位：m									
4.5	0.5	3.25	3.25	2.0	3.25	3.25	0.5	4.5	
歩道等	路肩	車道	車道	中央帯	車道	車道	路肩		



生活環境対策のうち騒音対策について

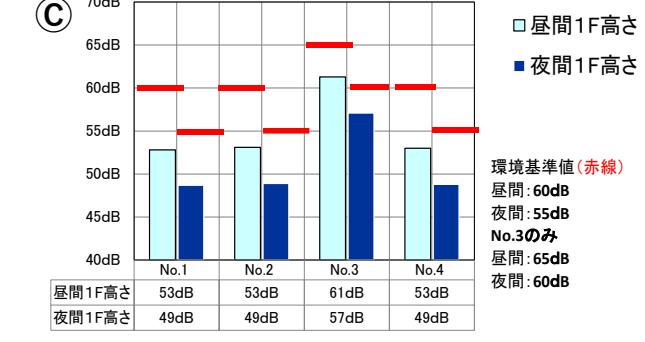
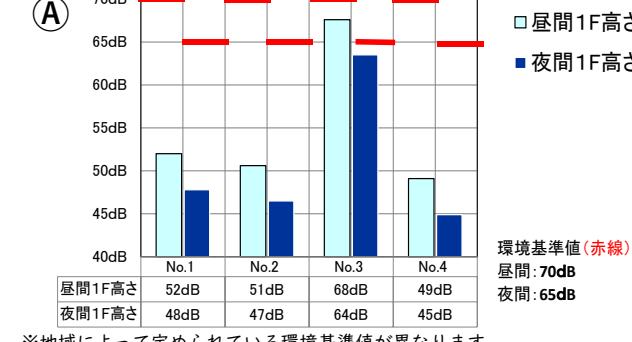
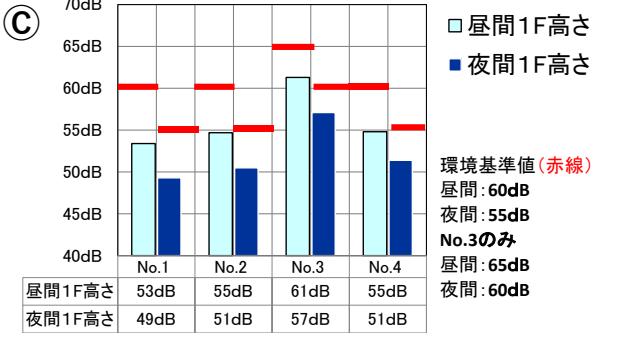
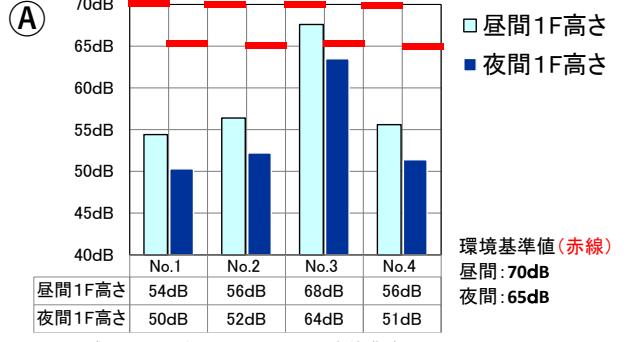
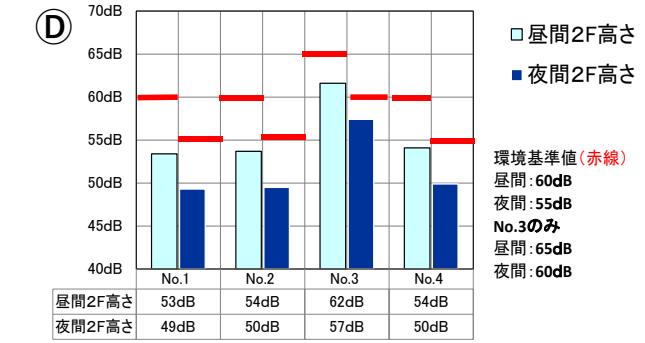
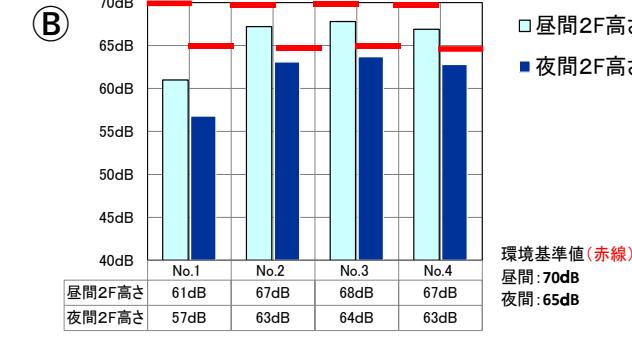
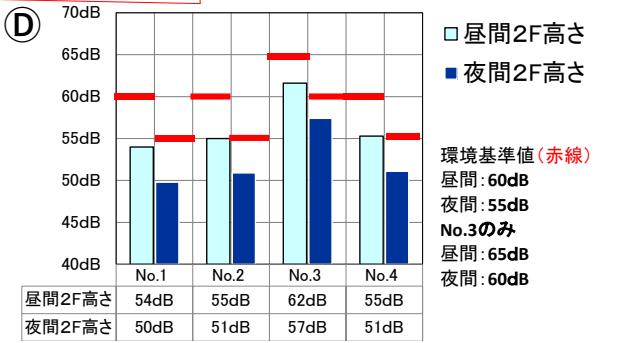
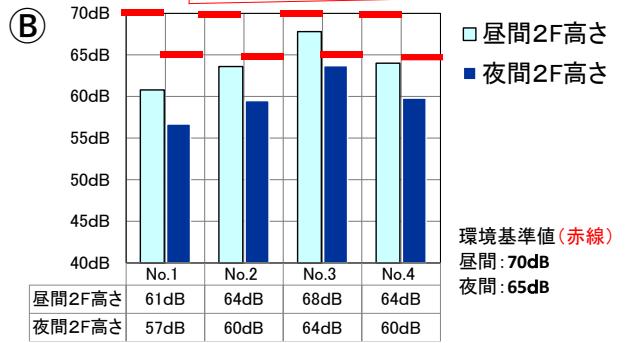
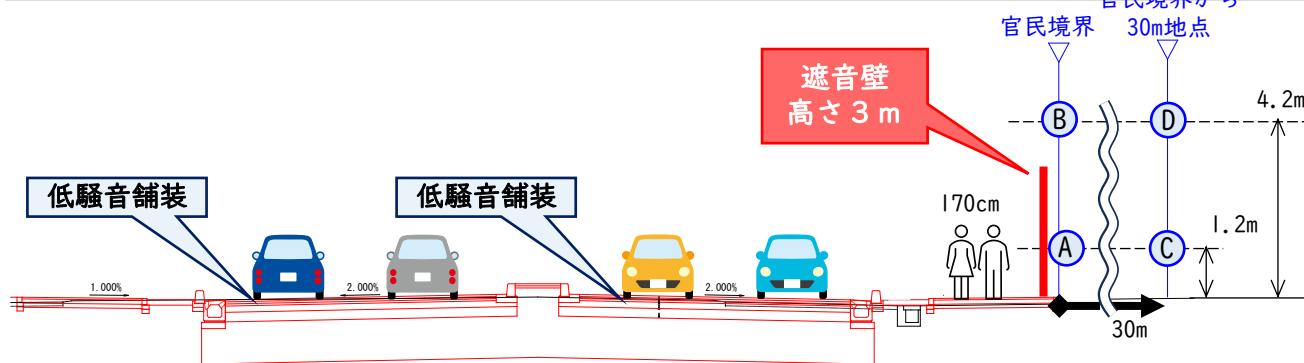
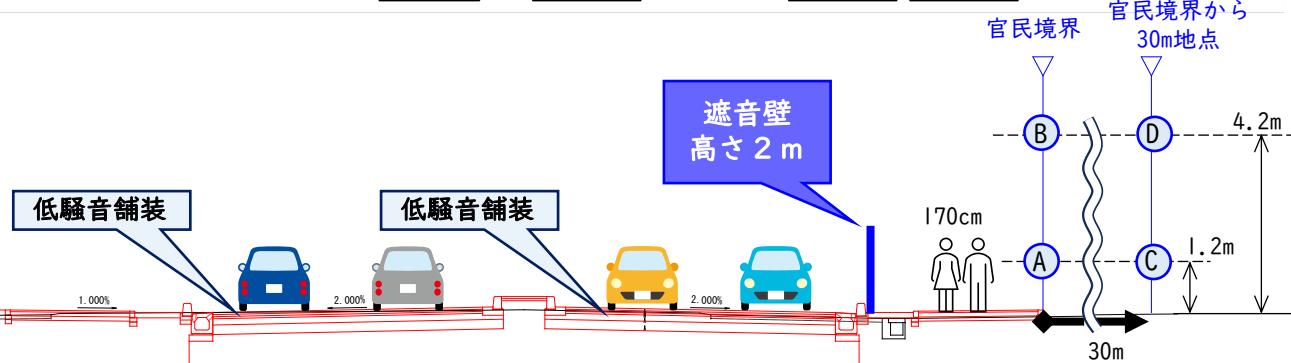
※表示している内容は素案であり、確定していることではない

- 今回（第3回）は沿道に接する建物の影響を考慮しない条件としたことで、前回（第2回：建物の影響を一定程度考慮）と比較して厳しい騒音予測条件となりました。
- 騒音予測の結果、歩車道境界に高さ2mの遮音壁、官民境界に高さ3mの遮音壁を「設置箇所図」のとおり設置することで、各予測地点で環境基準値を下回りました。
- なお、No.3は遮音壁がなくても環境基準値を下回りました。

遮音壁設置箇所図



遮音壁設置箇所図



※地域によって定められている環境基準値が異なります

※地域によって定められている環境基準値が異なります

